

令和元年度第1回北広島市教育振興基本計画策定懇談会会議録

日 時	令和元年8月28日（水）18時30分～19時30分
会 場	市役所3階 3D会議室
出席委員	板垣会長、寺林副会長、由水委員、新發田委員、寺田委員、橋本委員、井上委員、北川委員、藤井委員、遠藤委員、折内委員、吉田委員
欠席委員	河村委員、伊藤委員、高田委員
市出席者	吉田教育長、千葉教育部長、津谷教育部理事、下野教育総務課長 河合学校教育課長、富田小中一貫・教育施策推進課長、吉田社会教育課長、丸毛文化課長、須貝学校給食センター長、新谷図書館計画担当参事、岡教育部参事、澤井主査、佐藤主事
傍聴者	なし

1 開 会

○委員の過半数が出席していることから、審議会が成立していることを確認し、開会。

2 選任書の交付

○教育長から選任書を交付。欠席した委員については、別途交付することとした。

3 教育長挨拶

4 自己紹介

○審議会構成員及び事務局自己紹介。

5 役員の選出

○委員の中から事務局に一任したい旨の発言があり、事務局から、会長を板垣委員、副会長を寺林委員とする案を提案し、承認された。

6 北広島市教育振興基本計画策定懇談会の運営等について

○事務局より、開催要綱、懇談会の位置づけについて説明を行うとともに、会議録の在り方について提起を行った。

○会議録については、市会議録策定要領を踏まえ、会議の発言に係る要点を簡潔かつ明瞭に記録するものとして作成することとし、同意を得た。

○第1回懇談会の議事録署名委員として、板垣会長から折内委員を指名。

7 議 事

(1) 北広島市教育振興基本計画策定懇談会の進め方について

- 事務局から説明を行った。資料1「北広島市教育振興基本計画策定懇談会の進め方」について概略を説明。あわせて、今後のスケジュールも説明。第2回審議会において教育理念、教育目標、計画の位置づけ、体系、計画期間の意見交換を作成し、第3回審議会において政策別での意見交換。意見交換については検討する内容が多いことから、現教育基本計画を策定した10年前にも作業部会（ワーキンググループ）として、学校教育部会と生涯学習部会に分かれて協議した経緯があったことを説明。本懇談会もワーキンググループとして協議をすることを提案。第4回懇談会で各ワーキンググループでの検討報告、まとめを行い、令和2年度の第5回懇談会において市総合計画のパブリックコメントの結果報告を踏まえて、まとめ（案）の検討し、第6回懇談会でまとめの最終確認し、本懇談会の報告書を作成することを説明。
- ワーキンググループとして学校教育部会と生涯学習部会に分かれて意見交換することで決定、事務局案を提示（別紙のとおり）。吉田委員より生涯学習部会から学校教育部会へと変更してほしいとの申し出があったが、生涯学習部会に所属しつつ、公募委員として市民目線から両部会に参加していただくことで了承を得た。

(2) 北広島市教育振興基本計画策定方針について

- 事務局から説明を行った。詳細は別紙（資料2-1）のとおり。

(3) 北広島市の現状と見通しについて

- 事務局から説明を行った。詳細は別紙（資料3）のとおり。

(4) 北広島市総合計画策定市民懇話会報告書について

- 事務局から説明を行った。詳細は別紙（資料5）のとおり。

○【A委員】

私は生涯学習に関係しているので、地域では大人だけや高齢者だけ、子どもだけではなく、幼稚園からシルバー世代の人たちができるだけ参加できる、世代間交流を大切にしなければいけないと思っております。大曲地区の文化祭なんかは、各世代からたくさん来て、地域にとっては非常に良いなと思っております。こういったことが生涯学習では大切だと思います。

(5) 市民等アンケート結果報告について

- 事務局より説明を行った。詳細は別紙（資料4-1）のとおり。

(6) 次回の懇談会の予定について

事務局より説明を行った。

【説明事項に関する質疑応答】

質問等なし

8 閉 会

会議録署名委員 折内大輔